

11 月 18 日 (日) ART SETOUCHI イベント「親子サッカー直島カップ」を開催します

瀬戸内国際芸術祭実行委員会 (会長：浜田恵造香川県知事) では、3 年ごとに「瀬戸内国際芸術祭」を開催し、その間に、アートを通して地域の活力を取り戻し、再生を目指す活動である「ART SETOUCHI」に取り組んでいます。

この度「ART SETOUCHI」のイベントとして 2018 年 11 月 18 日 (日)、あれもアート？これもアート？のコンセプトのもと「親子サッカー直島カップ」を開催します。

豪雪地帯で有名な新潟県越後妻有を拠点に、農業をしながらなでしこリーグを目指す女子サッカーチーム「FC 越後妻有」の選手や監督と親子でサッカーを楽しみます。

【「親子サッカー直島カップ」概要】

日 時 | 2018 年 11 月 18 日 (日) 10:00~15:30 (受付 9:30 より)

場 所 | 直島町民グラウンド

アーティスト | 農業×サッカー女子「FC 越後妻有」

ゲスト | 元サッカー日本女子代表

内山 環・川上 直子

スケジュール | 10:00~12:00 U-12 サッカー教室

12:00~13:00 おにぎりタイム (昼食)

13:00~15:30 直島カップ 2018

参加費 | 無料

対象年齢 | 小学生対象

参加方法 | ※要事前申し込み

① FAX で申し込む

別添チラシ申込用紙に記入の上、FAX (087-813-1742/こえび隊事務局) まで送信ください。

② フォームで申し込む

こえび隊ホームページ内にある申込フォームからお申込みください。http://www.koebi.jp

※詳細は別添チラシをご確認ください。



●「FC 越後妻有」とは？農業×サッカー

「FC 越後妻有」は、“サッカー”と“農業”で、なでしこリーグをめざす女子サッカーチーム。小学校の廃校を再生活用した (奴奈川キャンパス) を拠点に、高齢化や過疎化で担い手のいなくなった 400~500 年もの歴史のある棚田を借り受け、米づくり、伝統・文化・景観の継承というミッションをこなしながら、なでしこリーグへの参戦を目標に、サッカーはセミプロとして活動。越後妻有「えちごつまり」とよばれるこの地域は、新潟県十日町市・津南町の世界最大級の国際芸術祭〈大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ〉の舞台。3 年に 1 度国際芸術祭が開催されるが、FC 越後妻有も芸術祭の一環としてスタートした。